



# 家族と家が共に育つ住まいを学ぶ ～理想の子ども部屋を作ろう！～

日時 令和5年12月2日(土) 10:00～12:00

場所 かごしま環境未来館 2階多目的ホール

理想の子ども部屋について考えることは、家族の在り方を考えることにも繋がります。

子どもがどのように成長して欲しいか、またその子らしさをどのように伸ばしていくか、講座を通して考えました。



講師 中村真紀さん

一級建築士

インテリアコーディネーター

整理収納アドバイザー1級

子ども部屋を作る？作らない？

メリット 自立心を養う

デメリット 親の目が行き届かなくなる

…じゃあ、どうしたい？

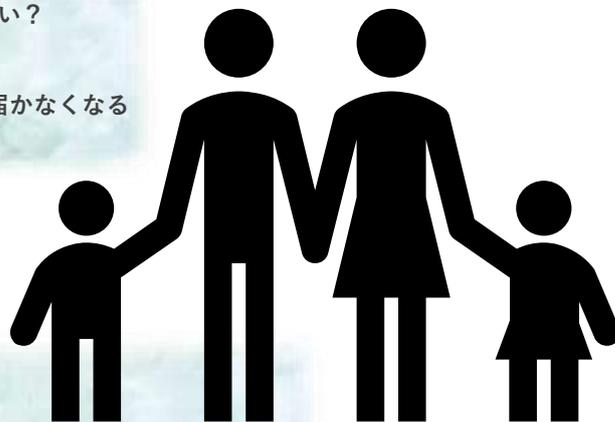
子ども部屋はいつまで使う？

15年？18年？20年？…もっと長い？

年齢や身長、その時に必要な道具に合わせて、机やイス、家具の配置や組み合わせを

変えると使いやすい。

…わが家は何をどう使う？



学習機は必要？

いつから使う？

机をどんな時に使ってほしい？

宿題はリビングテーブルで見てあげるようにする？

おしゃれだけを求めず、

いざという時の子どもの安全を考えよう。

例えば窓。

すべり出し窓だと、

火事の時に逃げられないし、助けに入りにくい。

…わが家はどんな窓を選ぼうか？



何を大切に部屋をつくるかは

それぞれの家庭で異なるし、正解はありません。

自分で見つけて、考えて、やってみよう。というお話でした。